

製品名: ラディキシンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab16854**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	69kDa

抗原情報

遺伝子名	RDX
別名	RDX; Radixin
遺伝子 ID	5962.0
SwissProt ID	P35241
免疫原	抗血清はヒト RDX 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 142-191

背景

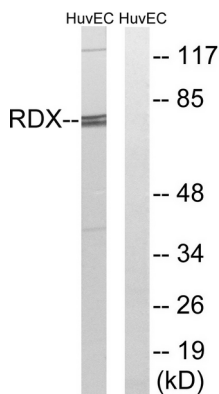
ラディキシンは細胞骨格タンパク質であり、アクチンを細胞膜に結合させる上で重要な役割を果たすと考えられます。その配列はエズリンおよびモエシンと高い類似性を示します。ラディキシン遺伝子は、蛍光 in situ ハイブリダイゼーションによって 11q23 に局在

することが確認されています。短縮版は擬似遺伝子 (RDXP2) として Xp21.3 にマッピングされました。イントロンを欠くと思われる別の擬似遺伝子 (RDXP1) は、サザンブロット法および PCR 解析によって 11p にマッピングされました。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の選択的スプライシング転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2012 年 5 月]、疾患: RDX の欠陥は、非症候性感音難聴常染色体劣性 24 型 (DFNB24) [MIM:611022] の原因です。DFNB24 は感音難聴の一種です。感音性難聴は、内耳の神経受容体、脳への神経経路、あるいは音情報を受信する脳領域の損傷によって引き起こされます。、ドメイン: LAYN の N 末端ドメインは C 末端ドメインと相互作用します。N 末端ドメインと C 末端ドメイン間のドメイン間相互作用は、LAYN への結合能力を阻害します。酸性リン脂質の存在下では、ドメイン間相互作用が阻害され、LAYN への結合が促進される。、機能: アクチンフィラメントの有棘末端と細胞膜の結合において重要な役割を果たすと考えられる。、PTM: チロシンプロテインキナーゼによってリン酸化される。、類似性: 1 つの FERM ドメインを含む。、細胞内局在: 間期および有糸分裂期の細胞間接着結合部および分裂溝のアンダーコートに高濃度存在する。、サブユニット: SLC9A3R1 に結合する。NHERF1、NHERF2、LAYN、MME/NEP、および ICAM2 と相互作用する。、

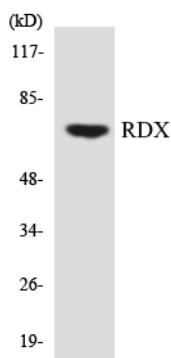
研究分野

アクチンと細胞骨格を調節します。

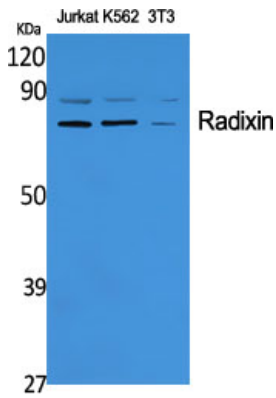
画像データ



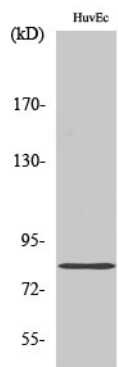
RDX 抗体を用いた HUVEC 細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



RDX 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



1: 2000 に希釈した Radixin ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



1: 2000 希釈の Radixin ポリクローナル抗体を用いた HuvEc 細胞のウェスタンブロット解析